

令和5年第1回定例会 医療保健子ども福祉病院常任委員会

説 明 資 料

《所管事項説明》

1	新型コロナウイルス感染症に係る対応状況について	1
2	「第4次三重県自殺対策行動計画」（最終案）について	4
3	各種審議会等の審議状況の報告について	11

（別冊）

1	第4次三重県自殺対策行動計画（最終案）	
---	---------------------	--

令和5年3月7日
医療保健部

1 新型コロナウイルス感染症に係る対応状況について

1 感染拡大防止対策

- ・10月下旬から感染拡大した第8波において、11月以降徐々に新規感染者が増加し、病床使用率が40%を超える日が続いたことから、11月25日に「感染防止行動徹底アラート」を発出し、換気やマスク着用など、基本的な感染対策を徹底するよう県民や事業者の方へ呼びかけました。
- ・1月12日に新規感染者数が過去最多の5,457人となり、病床使用率が60%を超える日が続くなど、医療提供体制への負荷が増加傾向であったことから、1月13日に「医療ひっ迫防止アラート」を発出して、県民や事業者の方に、より一層の感染対策の徹底をお願いしました。
- ・アラート発出後、新規感染者数は減少傾向が続き、病床使用率も40%を下回る日が続いたことから、近隣県に先駆けて2月2日をもってアラートを解除しました。
- ・季節性インフルエンザとの同時流行に備えた対策として、医師会等の関係機関と連携し、外来医療体制の拡充に取り組むとともに、「三重県検査キット配布・陽性者登録センター」の対応能力の充実を図るなど、重症化リスクの高い方に適切な医療を提供するための保健医療体制の強化・重点化を進めました。
- ・マスク着用については、政府の方針に基づき県基本的対処方針を変更し、4月1日からとされた学校を除き、3月13日から個人の判断にゆだねることを基本とするとともに、高齢者等の重症化リスクの高い方への感染を防ぐため、マスク着用が効果的とされる高齢者施設等への訪問や医療機関受診時などの場面では、引き続きマスク着用を推奨していきます。

2 社会的検査等の実施状況

- ・社会的検査について、感染者の早期発見および感染拡大の未然防止を図るため、高齢者施設や障害福祉施設(入所系・通所系・訪問系)、小学校、保育所等の従事者を対象に3月28日までPCR検査を実施しています。(検査件数:931,764件(2,442施設)、陽性確定:2,531件(846施設)(陽性率:0.27%)(2月21日時点))
- ・入所系の高齢者施設の従事者を対象に、抗原定性検査による社会的検査を1月7日から3月3日まで実施しました。(検査件数:81,336件(256施設)、陽性判明156件(67施設)(陽性率:0.19%)(2月17日時点))
- ・感染状況等をふまえ、感染拡大傾向時に感染に不安のある県民を対象とした一般検査事業を3月31日まで延長しています。(登録検査実施場所:211か所、検査件数180,564件、陽性判明:5,689件(陽性率:3.2%)(2月19日時点))

- ・「三重県検査キット配布・陽性者登録センター」において、発熱等の症状のある重症化リスクの低い方の陽性者登録を行うことにより、診療・検査医療機関への検査・受診の集中を緩和し、高齢者等の重症化リスクの高い方が速やかに適切な医療を受けられるよう取り組んでいます。(検査キット配布件数：32,431件、配布キットでの陽性者登録件数：4,067件(陽性率：12.5%)、自己調達キットでの陽性者登録件数：6,183件(2月25日時点))

3 ワクチン接種体制の整備

- ・3回目接種について、2月23日時点で65歳以上の接種率は91.3%(全国平均91.1%)、全人口の接種率は68.4%(全国平均68.3%)となっています。
- ・4回目接種について、2月23日時点で60歳以上の接種率は80.6%(全国平均81.2%)、全人口の接種率は45.6%(全国平均45.9%)となっています。こうした中、県では、3回目以降の追加接種の促進を図るため、10月から12月にかけて県営集団接種会場を県内3か所で12日間開設しました。また、1月からはツッキードーム(津市)に接種会場を開設し、年度内の接種機会の確保に取り組んでいます。
- ・武田社ワクチン(ノババックス)については、接種センターを県内に1か所開設し、接種を希望する方の接種機会を確保するため3月23日まで接種日程を追加し実施しています。
- ・オミクロン株対応ワクチンが9月19日から順次供給され、初回(1・2回目)の接種を終えた12歳以上の全ての方を対象に県内市町においても接種が始まり、2月23日時点で全人口の接種率は41.6%(全国平均43.5%)となっています。10月21日からオミクロン株対応ワクチンの接種間隔が3か月に短縮されたことから、引き続き、市町等と連携しながら、接種体制の確保や情報発信などを図ります。

4 医療提供体制等の整備

(1) 患者受入病床の確保と活用

- ・受入医療機関における病床については、第7波以降、新たに18病院において病床を確保いただくなど、第6波までは538床であった病床を最大627床へと大幅に増床を行い、入院が必要な患者を受け入れています。

(2) 宿泊療養施設の確保

- ・宿泊療養施設については、入所者の減少により3月末に3施設352室としますが、感染状況などをふまえ、順次、体制を見直していきます。

(3) 自宅療養者等へのフォローアップ

- ・ 自宅療養者等に対する医療提供体制については、2月22日時点で治療に関与する医療機関が468、薬局が488、訪問看護事業所が81となっています。引き続き、医師会、薬剤師会等の協力のもと、オンライン診療、電話診療、往診等により自宅療養者に必要な医療を提供するとともに、経口抗ウイルス薬などの投与体制を確保していきます。
- ・ 各保健所等で対応していた自宅療養者の相談について、療養者の利便性を高めるため、12月23日から療養者支援相談窓口を設置し、窓口を一元化しました。

(4) 高齢者施設等の対策

- ・ 第7波の感染拡大時に、重症化リスクの高い高齢者が入所する高齢者施設等においてクラスターの発生が増加したことから、感染制御や医療提供が速やかに行えるよう、看護師等の専門人材を配置した専用相談窓口の設置（相談件数610件：6/13～2/22 高齢者施設分）や感染制御等を支援するチームの派遣（178施設、230回：4/1～2/22 高齢者施設分）、施設等へ医療提供する仕組みづくりなど支援体制を充実しています。

5 感染症法上の位置づけの見直し

- ・ 新型コロナの感染症法上の位置づけについては、5月8日から現在の新型インフルエンザ等感染症に該当しないものとし、季節性インフルエンザと同等の5類感染症に位置づけると政府から方針が示されました。
- ・ 政府の方針では、患者等への対応については、医療費の急激な負担増が生じないよう、入院・外来の自己負担分にかかる一定の公費支援を当面継続するとともに、医療提供体制について、幅広い医療機関で患者が受診できる体制へと段階的に移行するとしています。
- ・ 5類感染症への移行にあたっては、医療費等の公費負担、入院・外来等の医療提供体制など、激変を緩和するための適切な経過措置を講じて、円滑な移行ができることが重要と考え、全国知事会を通じて国へ要望しているところです。
- ・ 患者等への対応と医療提供体制については、3月上旬を目途に、国から具体的な見直しの方針が示される予定です。これをふまえて、医療費等の公費負担や入院・外来等の取扱い、感染動向把握などに加え、予防接種法に基づくワクチン接種も含めて検討を進めていきます。

6 その他

- ・ 令和4年1月から3月にかけて実施した「まん延防止等重点措置」に基づき、営業時間変更命令に応じなかった飲食店等34店舗について、同年3月に県から地方裁判所に対し過料事件通知を行いました。その後、関係裁判所において裁判手続が行われ、「過料に処する」旨の判断が示されたことにより、令和5年3月6日までに当事者から不服の申立て（即時抗告）がなければ、全ての事件について過料が決定されます。

【所管事項説明】

2 「第4次三重県自殺対策行動計画」(最終案)について

1 計画策定の経緯

計画の策定にあたっては、昨年12月の医療保健子ども福祉病院常任委員会で中間案をお示しした後、パブリックコメント等で意見聴取を行い、三重県公衆衛生審議会自殺対策推進部会での検討を経て、別冊のとおり最終案をまとめました。

2 計画(最終案)の概要

別紙のとおり

3 中間案からの主な変更点

主な変更点は、(1)パブリックコメントの反映、(2)最新データへの修正、(3)関係課との調整の3点です。

(1) パブリックコメントの反映

パブリックコメントの意見を受け、修正しました。

○意見募集期間

令和4年12月13日から令和5年1月11日まで

○集約結果

67件のご意見をいただきました。

① 反映(最終案に意見や提案内容を反映させていただくもの)	7件
② 反映済(意見や提案内容が既に反映されているもの)	11件
③ 参考にする(今後の取組の参考とさせていただくもの)	4件
④ 反映または参考にさせていただくことが難しいもの	27件
⑤ その他(①～④に該当しないもの)	18件

○主な意見の概要と意見に対する対応等

ア 自殺対策の基本認識について

【意見】

自殺の要因について、心理的要因だけでなく社会的要因も記述した方がよい。

【対応等】

自殺の要因について、さまざまな社会的要因を明記しました。(別冊P21)

イ 自殺対策の関係分野について

【意見】

自殺対策の関係分野に「人権」を追加した方がよい。また、「司法」は「法律」と修正した方がよい。

【対応等】

自殺対策の関係分野に「人権」を追加し、「司法」は「法律」と修正しました。(別冊P23、67、74)

ウ 子ども・若者について

【意見】

「こども基本法」が令和5年4月1日に施行されることから、子どもの人権保障・権利保護に関する記述をした方がよい。

【対応等】

子ども・若者の「現状と課題」に、その必要性について記載しました。(別冊P26)

(2) 最新データへの修正

三重県の市町別自殺死亡率(5年間の平均)について、最新データに修正しました。(別冊P62)

(3) 関係課との調整

ダイバーシティ社会推進課と調整のうえ、ハイリスク者に関する記述を修正しました。(別冊P58)

「第4次三重県自殺対策行動計画」（最終案）の概要

第1章 計画の基本的な考え方（別冊 P1～）

- ・「みえ元気プラン」、「三重県医療計画」、「三重の健康づくり基本計画」及び「三重県アルコール健康障害対策推進計画」等の関連する他の計画との整合を図ったものとする。
- ・計画期間は、令和5年度から令和9年度までの5年間とする。
- ・計画の数値目標は、「令和8年厚生労働省人口動態統計の自殺死亡率 12.5 以下」と設定する。

第2章 自殺の現状（別冊 P7～）

- ・全国の自殺者数は減少傾向にあるが、新型コロナウイルス感染症等の影響により、自殺の要因となり得るさまざまな問題が悪化したことにより、令和2年の自殺者数は20,243人と11年ぶりに増加し、令和3年は20,291人とさらに増加した。本県の令和2年の自殺者数は、269人と前年より7人減少したが、令和3年は270人と前年より1人増加した。
- ・令和3年の自殺死亡率は、全国において16.5、本県において15.8である。全国では低い方から数えて第16位になっている。
- ・本県の令和3年の自殺者数270人中171人が男性で、約63%を占めるが、減少傾向にある。一方、女性は99人と約37%であるが、前年より5人増加している。

第3章 自殺対策の方針（別冊 P21～）

(1) 基本理念（P21）

「誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現」をめざす。

(2) 基本認識（P21）

- ① 自殺はその多くが追い込まれた末の死である
- ② 年間自殺者数は減少傾向にあるが、非常事態はいまだ続いている
- ③ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響をふまえた対策の推進
- ④ 地域レベルの実践的な取組を、PDCAサイクルを通じて推進する

(3) 基本方針（P22～）

- ① 対象を明確にした取組を実施する
- ② 地域の実情に応じた自殺対策を推進する
- ③ 県民、職場、関係機関・民間団体、市町、県等の役割を明確化し、連携しながら取り組む
- ④ 自殺対策を担う人材を育成する
- ⑤ 大規模災害や感染症により不安を抱えている人への支援対策を推進する
- ⑥ 相談窓口および自殺対策に関する情報を提供する

第4章 今後の取組（別冊 P25～）

（1）対象を明確にした取組（P25～）

① 世代別の取組

（ア）子ども・若者（P25～）

- ・自殺に関する正しい知識の普及啓発や、悩みや年代に応じた相談窓口の周知に取り組む。特に、児童生徒に対しては、長期休業前からの啓発を実施する。若者に対しては、若者を支援する関係機関と連携してきめ細かな啓発を行う。
- ・身近なコミュニケーションツールであるSNSを活用した相談対応や子どもの居場所づくりなど、子ども・若者への支援体制の強化を図る。また、児童生徒が安全にSNSを利用できるよう取り組む。
- ・SOSの出し方に関する教育の推進に取り組む。
- ・メンタルヘルスの課題をもつ若者や家族等に対しての相談支援や若者へのアウトリーチ支援に取り組む。
- ・若者への職業相談や就職セミナーなど、就労支援に取り組む。

（イ）妊産婦（P35～）

- ・思春期の性の悩みや予期しない妊娠等で悩みを抱える人を支援するため、電話やSNSによる相談を実施する。
- ・子育て世代包括支援センターにおいて、妊産婦の状況を継続的に把握し、保健師等による相談支援を行うとともに、関係機関と連携して切れ目ない支援を実施する。
- ・子育てに関する悩みや孤立感等の軽減を図るため、地域における専門人材の育成に取り組む。

（ウ）中高年層（P37～）

- ・ストレス、うつ、アルコール等自殺の要因となるさまざまな問題に対する対処法や知識の普及啓発、相談窓口の周知に取り組む。
- ・長時間労働の是正やハラスメントの防止対策を引き続き実施するとともに、テレワーク等の多様で柔軟な働き方の導入や事業所における自殺予防の取組など、職場におけるメンタルヘルス対策をさらに強化する。
- ・失業、倒産、多重債務等の生活苦となる問題に対して、相談体制の充実等に取り組む。女性に対しては、ライフステージごとの課題や希望に応じて働き続けられるよう、一人ひとりの状況に応じた就職支援を実施する。

（エ）高齢者層（P45～）

- ・健康相談や健康講座等のあらゆる機会を通じ、高齢者のうつ病等について正しい知識の普及啓発や相談窓口の周知を行う。

- ・ 認知症の人やその家族に対する相談支援、当事者によるピア活動や交流会の開催など、地域における支援体制の充実を図る。
- ・ 認知症について正しく理解する「認知症サポーター」の養成を行うとともに、認知症の人や家族の支援ニーズと認知症サポーターを結びつけるための仕組みである「チームオレンジ」の体制整備を進める。

② 全ての世代に共通する取組

(ア) うつ病などの精神疾患を含む対策（P48～）

- ・ うつ病などに関する正しい知識の普及啓発や相談窓口の周知に取り組む。特に、自殺予防週間や自殺対策強化月間には集中的に啓発を行う。
- ・ うつ病は、精神症状以外に身体症状が出ることも多く、内科等のかかりつけ医を受診することがあるため、かかりつけ医に対し、うつ病などの精神疾患についての研修を実施する。

(イ) 自殺未遂者支援（P51～）

- ・ 自殺対策推進センターにおいて、自殺未遂者やその家族を地域で支援するため相談窓口の周知を行うとともに、精神的ケアや支援を行うため、支援者に対し、資質向上のための研修等を実施する。

(ウ) 遺族支援（P54～）

- ・ 自殺により遺された人等に対して相談支援を行うとともに、地域における自助グループ等の活動の支援に取り組む。
- ・ 自殺対策推進センターにおいて、遺族が必要に応じて適切な支援を受けることができるよう支援者の研修を実施する。

(エ) がん患者・慢性疾患患者等に対する支援（P56～）

- ・ がん相談支援センターや難病相談支援センター等において、自殺予防相談窓口と相互に連携を図りながら相談や就労支援等を行う。

(オ) ハイリスク者支援（P58～）

- ・ 生活困窮者、ひとり親家庭、性犯罪・性暴力被害者、性的指向・性自認について悩みを抱える人、ひきこもり等のハイリスク者が必要な支援を受けることができるよう、関係機関と連携し支援に取り組む。
- ・ 女性の自殺者数が増加していることから、生きづらさを感じている女性、人間関係やDVに悩む女性等の支援を目的として、女性相談員による相談や講座等を実施する。

- ・ひきこもり地域支援センターにおいて、ひきこもりの問題を抱える当事者や家族に対し、電話や面接による相談、多職種連携チームによる支援、家族教室等を行う。

(2) 地域特性への対応 (P62～)

- ・各保健所等に設置された地域自殺・うつ対策ネットワーク組織等を活用し、地域の実情に応じた人材育成、情報交換、困難事例の検討や啓発等を行うとともに、地域の関係者の顔の見える関係づくりに取り組む。

(3) 関係機関・民間団体との連携 (P65～)

- ・自殺には、健康問題、経済・生活問題等さまざまな要因があり、社会全体で取り組むべき問題であることから、地域における関係機関・民間団体等と連携して、包括的な支援に取り組む。

(4) 自殺対策を担う人材の育成 (P67～)

- ・自殺対策推進センターにおいて、地域における関係機関・民間団体等の支援者に対して、資質向上のための研修等を実施する。

(5) 大規模災害や感染症により不安を抱えている人への支援 (P69～)

- ・大規模災害の発災直後から被災者へのこころのケアの支援を行う災害派遣精神医療チーム(DPAT)による活動に加えて、中長期的に被災者を支援できる人材の育成に取り組む。
- ・新型コロナウイルス感染症等の影響を背景としたこころの悩みに寄り添い、自殺予防を図るため、電話やSNSによる相談支援を行う。また、感染症が発生しても必要な自殺対策が実施できるよう、啓発や研修など必要に応じてICTを活用した取組を行う。

(6) 情報収集と提供 (P71～)

- ・相談窓口の一覧表や支援情報等を掲載したパンフレットの配布やホームページ・広報誌への掲載など、悩みや困難を抱える人が必要な支援を受けられるよう情報提供を行う。
- ・地域の実情に応じた効果的な自殺対策を進めるために、新型コロナウイルス感染症に関する情報を含む自殺統計資料等の収集・整理、提供を行う。

第5章 計画の推進体制と進行管理（別冊 P73～）

（1）それぞれの役割（P73～）

県民、家族、地域コミュニティ、医療機関、学校、職場、関係機関・民間団体、市町、県がそれぞれの果たすべき役割を明確化、共有した上で、相互に連携し協働しながら取組を推進する。

（2）PDCAサイクルの推進（P76～）

「三重県公衆衛生審議会自殺対策推進部会」において、評価指標等をもとに取組の評価を行い、今後の取組についての協議を行う。

（3）計画の見直し（P79～）

各取組について、PDCAサイクルに基づき進捗状況を確認、管理、評価を行い、必要な場合には、計画の見直しを行う。

参考資料（別冊 P81～）

（1）第3次三重県自殺対策行動計画の評価指標と目標値（P83～）

（2）令和3年度 民間団体における自殺対策事業の取組概要（P85～）

（3）相談窓口一覧表（P91～）

（4）自殺対策基本法（P95～）

（5）自殺総合対策大綱（令和4年10月14日閣議決定）の概要（P101～）

（6）三重県公衆衛生審議会自殺対策推進部会設置要綱（P102～）

（7）三重県公衆衛生審議会自殺対策推進部会委員名簿（P104）

（8）三重県自殺対策推進会議設置要領（P105～）

（9）三重県自殺対策推進会議委員名簿（P107）

（10）計画策定の経過（P108）

（11）用語解説（P109～）

【所管事項説明】

3 各種審議会等の審議状況の報告について

(令和4年11月21日～令和5年2月14日)

(医療保健部)

1 審議会等の名称	三重県公衆衛生審議会予防接種部会
2 開催年月日	令和4年12月6日
3 委員	部会長 駒田 幹彦 委員 野村 豊樹 他6名
4 諮問事項	1 予防接種の実施状況等について 2 令和5年度予防接種センター事業の委託先選定について
5 調査審議結果	1 予防接種の実施状況及び予防接種センター活動について報告し協議を行った。 2 予防接種センター事業の委託先選定について説明し、協議を行った。
6 備考	

1 審議会等の名称	令和4年度第1回三重県がん対策推進協議会
2 開催年月日	令和4年12月7日
3 委員	会長 伊藤 正明 委員 竹田 寛 他11名
4 諮問事項	1 令和4年度第1回三重県がん登録事業運営部会の報告について 2 がん診療連携拠点病院等の整備に関する指針の改定について 3 三重県がん対策推進計画（第4期三重県がん対策戦略プラン）の進捗について
5 調査審議結果	1 令和4年度第1回三重県がん登録事業運営部会について報告を行った。 2 がん診療連携拠点病院等の整備に関する指針の改定について協議を行い、事務局案について承認された。 3 三重県がん対策推進計画（第4期三重県がん対策戦略プラン）の進捗について報告を行い、報告内容について承認された。
6 備考	

1 審議会等の名称	三重県地域医療対策協議会
2 開催年月日	令和4年12月12日
3 委員	会 長 伊藤 正明 副会長 竹田 寛 委 員 池田 智明 他24名
4 諮問事項	1 地域枠B入学者における卒後の従事要件の運用等について 2 三重大学医学部地域枠における診療科指定の検討について 3 三重県地域医療支援センターキャリア形成プログラムの改訂について
5 調査審議結果	地域枠B入学者における卒後の従事要件の運用等、地域枠における診療科指定の検討、三重県地域医療支援センターキャリア形成プログラムの改訂について説明し、承認を得た。
6 備考	

1 審議会等の名称	三重県介護保険審査会
2 開催年月日	令和4年12月19日
3 委員	会 長 志田 幸雄 会長代行 森 一恵 委 員 吉良 勇藏 他4名
4 諮問事項	介護保険法に規定する審査請求について
5 調査審議結果	介護保険料の決定処分について審議を行った。
6 備考	

1 審議会等の名称	三重県医療安全推進協議会
2 開催年月日	令和5年1月13日
3 委員	会 長 桑名 良尚 委 員 片岡 紀和 他5名
4 諮問事項	1 三重県医療安全支援センターにおける医療相談事例の報告・検討について 2 令和4年度三重県医療安全研修会（案）について
5 調査審議結果	1 三重県医療安全支援センターにおける医療相談事例の報告・検討について、報告内容が承認された。 2 令和4年度三重県医療安全研修会（案）について、研修会の実施計画が承認された。
6 備考	

1 審議会等の名称	三重県精神保健福祉審議会アルコール健康障害対策推進部会
2 開催年月日	令和5年1月13日
3 委員	会長 猪野 亜朗 委員 村田 昌彦 他11名
4 諮問事項	三重県アルコール健康障害対策推進計画の進捗状況について
5 調査審議結果	三重県アルコール健康障害対策推進計画の進捗状況について説明し、協議を行った。
6 備考	

1 審議会等の名称	三重県循環器病対策推進協議会心疾患対策部会
2 開催年月日	令和5年1月27日
3 委員	部会長 新保 秀人 委員 井阪 直樹 他10名
4 諮問事項	1 三重県循環器病対策推進計画の進捗状況について 2 第7次三重県医療計画心筋梗塞等の心血管疾患対策の進捗状況について
5 調査審議結果	三重県循環器病対策推進計画の進捗状況、第7次三重県医療計画心筋梗塞等の心血管疾患対策について報告を行い、報告内容について承認された。
6 備考	

1 審議会等の名称	三重県循環器病対策推進協議会脳血管疾患対策部会
2 開催年月日	令和5年1月31日
3 委員	部会長 鈴木 秀謙 委員 家田 俊明 他11名
4 諮問事項	1 三重県循環器病対策推進計画の進捗状況について 2 第7次三重県医療計画脳卒中对策の進捗状況について
5 調査審議結果	三重県循環器病対策推進計画の進捗状況、第7次三重県医療計画脳卒中对策について報告を行い、報告内容について承認された。
6 備考	

1 審議会等の名称	三重県認知症施策推進会議
2 開催年月日	令和5年1月31日
3 委員	委員 石田 亘宏 他13名
4 諮問事項	1 令和4年度三重県の認知症施策について 2 認知症初期集中支援チームの現状について 3 チームオレンジについて 4 三重県若年性認知症施策について
5 調査審議結果	1 令和4年度三重県の認知症施策について説明し、協議を行った。 2 認知症初期集中支援チームの現状について説明し、協議を行った。 3 チームオレンジについて説明し、協議を行った。 4 三重県若年性認知症施策について説明し、協議を行った。
6 備考	

1 審議会等の名称	三重県循環器病対策推進協議会社会連携・リハビリ部会
2 開催年月日	令和5年2月2日
3 委員	部会長 園田 茂 委員 石田 亘宏 他12名
4 諮問事項	1 三重県循環器病対策推進計画の進捗状況について 2 第7次三重県医療計画脳卒中対策、心筋梗塞等の心血管疾患対策の進捗状況についての進捗状況について
5 調査審議結果	三重県循環器病対策推進計画の進捗状況、第7次三重県医療計画脳卒中対策、心筋梗塞等の心血管疾患対策について報告を行い、報告内容について承認された。
6 備考	

1 審議会等の名称	三重県国民健康保険運営協議会
2 開催年月日	令和5年2月6日
3 委員	会長 伊藤 正明 委員 岩崎 祐子 他8名
4 諮問事項	1 三重県国民健康保険事業の運営状況について 2 令和5年度三重県国民健康保険事業費納付金について
5 調査審議結果	1 令和3年度の県国民健康保険事業特別会計の運営状況、各市町における保険料（税）の設定状況、保健事業や医療費適正化等の取組状況について説明し、意見交換を行った。 2 令和5年度三重県国民健康保険事業費納付金等の最終算定結果について説明し、適当であるとの答申を得た。
6 備考	

1 審議会等の名称	三重県在宅医療推進懇話会
2 開催年月日	令和5年2月7日
3 委員	座長 志田 幸雄 委員 伊藤 卓也 他15名
4 諮問事項	1 令和4年度在宅医療にかかる取組状況および第7次三重県医療計画（在宅医療対策）の進捗状況について 2 県の取組方針について 3 第8次三重県医療計画（在宅医療対策）に係る調査について 4 小児在宅医療の取組について 5 令和4年度新型コロナウイルス感染症の現状
5 調査審議結果	1 令和4年度在宅医療にかかる取組状況および第7次三重県医療計画（在宅医療対策）の進捗状況について報告し、協議を行った。 2 県の取組方針について報告し、協議を行った。 3 第8次三重県医療計画（在宅医療対策）に係る調査について報告し、協議を行った。 4 小児在宅医療の取組について報告し、協議を行った。 5 令和4年度新型コロナウイルス感染症の現状について報告し、協議を行った。
6 備考	

1 審議会等の名称	三重県糖尿病対策懇話会
2 開催年月日	令和5年2月7日
3 委員	座長 住田 安弘 委員 馬岡 晋 他8名
4 諮問事項	1 「第7次三重県医療計画における糖尿病対策」について 2 各所属における令和4年度の実績及び次年度の取組方向について
5 調査審議結果	1 「第7次三重県医療計画における糖尿病対策」について説明し、協議を行った。 2 各所属における令和4年度の実績及び次年度の取組方向について情報共有を行った。
6 備考	

1 審議会等の名称	三重県公衆衛生審議会自殺対策推進部会
2 開催年月日	令和5年2月8日
3 委員	会長 齋藤 洋一 委員 森川 将行 他12名
4 諮問事項	「第4次三重県自殺対策行動計画」の最終案について
5 調査審議結果	「第4次三重県自殺対策行動計画」の最終案について説明し、協議を行った。
6 備考	

1 審議会等の名称	三重県医療審議会災害医療対策部会
2 開催年月日	令和5年2月9日
3 委員	部会長 池田 智明 委員 梅田 佳樹 他12名
4 諮問事項	第7次三重県医療計画の進捗状況について
5 調査審議結果	第7次三重県医療計画の進捗状況について報告を行い、報告内容が承認された。
6 備考	

1 審議会等の名称	三重県公衆衛生審議会歯科保健推進部会
2 開催年月日	令和5年2月9日
3 委員	部会長 福森 哲也 委員 伊藤 学 他9名
4 諮問事項	1 次期「みえ歯と口腔の健康づくり基本計画」策定について 2 令和5年度歯科保健推進事業（案）について
5 調査審議結果	1 次期「みえ歯と口腔の健康づくり基本計画」策定について説明し、協議を行った。 2 令和5年度歯科保健推進事業（案）について説明し、協議を行った。
6 備考	

1 審議会等の名称	三重県社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会
2 開催年月日	令和5年2月10日
3 委員	会長 馬岡 晋 副会長 稲本 良則 委員 明石 典男 他12名
4 諮問事項	「みえ高齢者元気・かがやきプラン（三重県介護保険事業支援計画・三重県高齢者福祉計画）」に基づく取組状況について
5 調査審議結果	「みえ高齢者元気・かがやきプラン（三重県介護保険事業支援計画・三重県高齢者福祉計画）」に基づく取組状況について説明し、協議を行った。
6 備考	

1 審議会等の名称	三重県がん対策推進協議会三重県がん登録事業運営部会
2 開催年月日	令和5年2月13日
3 委員	部会長 渡邊 昌俊 委員 石田 亘宏 他6名
4 諮問事項	1 全国がん登録都道府県がん情報の公表方法について 2 全国がん登録都道府県がん情報の三重県利用情報の公表について
5 調査審議結果	三重県がん登録事業運営部会の部会長及び副部会長の選任について書面協議を行い、部会長及び副部会長を決定した。 また、全国がん登録都道府県がん情報の提供の申し出にかかる審査について書面協議を行い、承認された。
6 備考	